

一カ木工場内ニ争議團本部ヲ設置シ本部ヨリ常任中沢藤太郎  
那須鉄之助末核シ氣勢ヲ揚ゲ居レリ  
ハ将末ノ豫想

本争議發生ト共ニ剛東労働者組合側(労働党支持)ハ向日剛  
末合同側ニ共同斗争ン申込タルモ拒絶セラレタル為メ前記一  
カ木工所附近ニ争議團本部ヲ設ケ兩組合トモ對立ノ態ト為リ  
共ニ本部ヨリノ競争的庶核ヲ受ケ居リ或ハ火付工場従業員ノ  
同情罷業ヲ見ルモ計ラレス剛係者ヲ督シ推後争議中ニ有之  
右及申(通)休假也

5. 6. 30  
1291

勞社第一九二五號

昭和五年六月二十日

警視總監 凡山 鶴 吉

内務大臣安達謙藏殿  
社會局長 官 殿

三洲印刷所自営工場労働争議之關係事件 (第二報)

要旨(1) 手裏労働者側ハ要求書ヲ于東合同側ニ提出シ未ダ解雇  
取消シ交渉中  
(2) 兩組合共々書狀ニハタルカ前者ハ或程度ノ解決ノ曙光ヲ認メタル  
モ、如ク後者ハ持分數ヲ期待シ行高隊ヲ計画シ居レリ

標記争議前報後ノ状況左記ノ通ニ有之